

第 29 回大会

2016 年 11 月 12 日・13 日

佛教大学

シンポジウム

「エリオットとヨーロッパ文化」

司会・講師 斎藤 純一（神奈川大学）

講師 高柳 俊一（上智大学名誉教授）

池田 栄一（東京学芸大学）

佐藤 亨（青山学院大学）

研究発表

T.S.エリオットとハーバー・ボッシュ法 瀬古 潤一（関東学院大学・非常勤）

モダニズムにおけるプリント・カルチャーの役割

：リトル・マガジンと T.S.エリオット 出口 菜摘（京都府立大学）

”abominable”か、”demotic”か：『荒地』の「スミルナ」表象をめぐって

荒木 正純（白百合女子大学）

特別講演

金 時鐘氏 「詩について思うこと、考えていること—私の日本語と詩」

第 28 回大会

2015 年 11 月 7 日・8 日

愛知学院大学

シンポジウム

「引用するエリオット、引用されるエリオット」

司会・講師 山口 均（愛知学院大学）

講師 三宅 昭良（首都大学東京）

山本 勢津子（岩手大学・非常勤）

秋草 俊一郎（ナボコフ協会）

研究発表

Eliot's Journey with Virgil and Dante

Tamar Mebuke（Georgian State Technical University）

「ある婦人の肖像」という音楽

熊谷 治子（仙台白百合女子大学）

ミユリエル・スパークと *The Confidential Clerk*

松本 真治（佛教大学）

特別講演

舌津 智之氏 「SF ホラーの詩学—T.S.エリオットとステイヴン・キング」

第 27 回大会

2014 年 11 月 8 日・9 日

神奈川大学

シンポジウム

「Cats&Cats エリオットと猫たちの時」

司会・講師 鈴木 綾子（京都市立芸術大学・非常勤）

講師 太田 純（奈良女子大学・非常勤）

久野 暁子（東京理科大学・非常勤）

田中 浩一（四季株式会社取締役）

研究発表

エリオットとパリ 斎藤 純一（神奈川大学）

TSE@IAS—物理学者に囲まれたエリオット 山口 均（愛知学院大学）

T.S.エリオットの三つのペルソナ 野谷 啓二（神戸大学）

特別講演

吉田 文憲氏

「〈詩〉という出来事—吉増剛造『オシリス、石ノ神』を読む」

第 26 回大会

2013 年 11 月 9 日・10 日

大阪学院大学

シンポジウム

「エリオット再発見—映像と音声とモノローグの解釈によるアプローチ」

司会・講師 佐野 仁志（京都嵯峨芸術大学）

講師 N.J. アンガス（京都橘大学）

松本 泰章（京都嵯峨芸術大学）

研究発表

「補完する読み手—エリオット詩に見る〈未完の構成〉」米澤 光也（東北大学・院）

「エリオットのインパーソナリティと身体性—ポピュラーカルチャーの観点から」

井上 和樹（東京大学・院）

招待発表

「ポストモダン時代における T.S.エリオットへの接近法—解釈学をヒントにして」

田口 哲也（同志社大学）

特別講演

越智 博美氏

「.アメリカ文学のモダニスト的展開—南部詩人にとってのエリオット」

第 25 回大会

2012 年 11 月 10 日・11 日

東京学芸大学

シンポジウム

「T.S.エリオットと戦間期イギリス」

司会・講師 圓月 勝博（同志社大学）

講師 滝沢 博（高岡法科大学）

出口 菜摘（京都府立大学）

平野 順雄（椙山女学園大学）

研究発表

「ジェフリー・ヒルのエリオット批判ーピッチ・エロス・疎外された栄光」

橋本 良一（東京大学・院）

「『荒地』の「注」に潜むもの」

進藤 秀彦（就実大学）

「T.S.エリオットのエクフラシス」

山口 均（愛知学院大学）

特別講演

大田 信良氏「T.S.エリオットの文化論、制度としての「英文学」、クリエイティブ産業」

第24回大会

2011年11月12日・13日

同志社大学

シンポジウム

「『荒地』草稿を、いまどう読むか」

司会・講師 山口 均（愛知学院大学）

講師 進藤 秀彦（就実大学）

三宅 昭良（首都大学東京）

松澤 和宏（名古屋大学・フランス文学）

研究発表

「「J.アルフレッド・プルーフロックの恋歌」における人間像と社会」

野坂 映作（広島女学院大学・大学院特別研究生）

「ふりさけみればガリポリに出でし月かもーT.S.エリオットの記憶の中の第一次世界大戦」

圓月 勝博（同志社大学）

学会報告

「パリでのエリオットーT. S. Eliot Society の報告」

高柳 俊一（上智大名誉教授）

特別講演

岩崎 宗治氏

「シェイクスピア研究から見た T.S.エリオット」

第 23 回大会

2010 年 11 月 6 日・7 日

尚絅学院大学

シンポジウム

「『四つの四重奏』とは何か」

司会・講師 野谷 啓二 (神戸大学)

講師 池田 栄一 (東京学芸大学)

山本 勢津子 (岩手大学・非)

村田 元史 (JOKO 演劇学校校長・演出家)

研究発表

「『荒地』における音と風景の交差点—騒音のライトモチーフを演出する舞台装置」

熊谷 治子 (仙台白百合女子大学)

「チャールズ・ディケンズと T.S.エリオット—『荒地』の解釈をめぐって」

大橋 勇 (愛知教育大学名誉教授)

招待発表

「個性の解体と再構築：「伝統と個性の才能」における関係論的なもの」

加藤 文彦 (京都女子大学)

特別講演

鈴木 雅之氏

「エリオットのロマン派的反/自画像—断片とマージナリアと」

第 22 回大会

2009 年 11 月 7 日・8 日

大阪市立大学

シンポジウム

「60 年目の『カクテル・パーティ』再読」

司会・講師 佐伯 恵子 (県立広島大学)

講師 丹畠 久香 (金城学院大学・非)

野谷 啓二 (神戸大学)

村田 元史 (JOKO 演劇学校校長・演出家)

研究発表

「『荒地』とダダイズム—断片性の考察」

岩川 倫子 (上智大学・院)

「与えよ 与えよ 与えよ—世紀の大予言者 T.S.エリオット」

大橋 勇 (愛知教育大学名誉教授)

特別講演

Morgan Gibson 氏

「How the Culture Wars DEsacralized T. S. Eliot in American Poetry:

With Special Attention to Kenneth Rexroth's Reinterpretation of Eliot's Work」

第 21 回大会

2008 年 11 月 8 日・9 日

上智大学

一日目研究発表

「『荒地』第一部冒頭 18 行再読」

山口 均 （愛知学院大学）

「See Better Lear—全編の序章としての『荒地』第一章第一節について」

大橋 勇 （愛知教育大学名誉教授）

シンポジウム

「都市とモダニズム—T.S.エリオットの詩のミリュー」

司会・講師 高柳 俊一 （上智大学名誉教授）

飯野 友幸池田 栄一 （上智大学）

佐藤 亨 （青山学院大学）

佐野 仁志 （京都嵯峨芸術大学）

村田 真一 （上智大学）

二日目研究発表

「『大聖堂の殺人』における「第 4 の誘惑者」の役割について」

相原 雅子 （白百合女子大学・非）

「少女は織る—"La Figlia Che Piange"における影響の不安」

島田 協子 （群馬県立女子大学）

「エリオットのダン評価はなぜ変わったか」

滝沢 博 （高岡法科大学）

特別講演

Andrew Fitzsimons 氏「Dual Tradition and the Individual Talent: T. S. Eliot and Thomas Kinsella」

第 20 回大会

2007 年 11 月 3 日・4 日

県立広島大学

シンポジウム

「日本文壇と T.S.エリオット」

司会・講師 村田 辰夫 （梅花女子大学名誉教授）

講師 中井 晨 （同志社大学名誉教授）

有馬 敲 （詩人）

富井 俊郎（東京医科大学）

研究発表

「植物が表象する死の影—yew と beech」 鈴木 綾子 （京都市立芸術大学・非）

「『料理用卵』を解説する」 滝沢 博 （高岡法科大学）

「形、形、形：三つの『殉教』の詩」 長岡 みゆき （大阪学院大学）

特別講演

高柳 俊一氏「T.S.エリオット ―研究者の回顧と展望」

第 19 回大会

2006 年 10 月 7 日・8 日

弘前大学

シンポジウム

「T.S.エリオットとシェイマス・ヒーニー」

司会・講師 佐藤 亨 （青山学院大学）

池田 栄一 （東京学芸大学）

栩木 伸明 （早稲田大学）

研究発表

「T.S. Eliot と W.H. Auden」 林 依里子 （岐阜大学・非）

「Fire, Hemlock and Quartets―ファンタジー版 *Four Quartets* としての作品解釈の試み」 久野 暁子 （神奈川大学・非）

研究報告

「70 年後の風景―エリオットの足跡を辿って」 上村 忠実 （福岡女学院大学）

特別講演

高田 康成氏「"What is a Classic?"を巡るいくつかの思い」

第 18 回大会

2005 年 10 月 8 日・9 日

青山学院大学

シンポジウム

「エリオットを読み直す―モダニズムとポピュラー・カルチャー」

司会・講師 荒木 映子 （大阪市立大学）

山崎（古賀） 美穂子 （佐賀大学・非）

出口 菜摘 （大阪市立大学・非）

島田 協子 （群馬県立大学）

研究発表

「エリオットとマリー外的な権威と心内の声」 宮内 泰彦 （聖徳大学・院）

「エリオットとホプキンズ―詩の音楽について」 水野 利紀 （青山学院大学・非）

「優生学の批判者エリオット」 滝沢 博 （高岡法科大学）

特別講演

室井 光弘氏「聴覚的想像力をめぐって」

第 17 回大会

2004 年 10 月 13 日・14 日

神戸大学

研究発表（一日目）

「『一族再会』におけるユーメニディーズの役割について」 相原 雅子

（白百合女子大学・院）

「"Sweeney Erect"における男性中心主義批判」 滝沢 博 （高岡法科大学）

「Modernist Technologized Discourse Networks in T. S. Eliot's Early Poems」

Seunghyeok Kweon （Kangwon National University）

特別講演

Professor Jewel Spears Brooker

「Again as Metaphor in T. S. Eliot's Poetry」

研究発表（二日目）

「エリオットの花の歳時記」 鈴木 綾子 （京都市立芸術大学・非）

「表現主義とエリオット」 佐野 仁志 （京都嵯峨芸術大学）

「『バーント・オンートン』における『静止する点』についての一考察」

富井 俊郎 （東京医科大学）

シンポジウム

「（エリオットは死んだ！）の文学史」

司会・講師 阿部 公彦 （東京大学）

圓月 勝弘 （同志社大学）

田口 哲也 （同志社大学）

富山 太佳夫 （青山学院大学）

第 16 回大会

2003 年 11 月 8 日・9 日

駒澤大学

シンポジウム

「T.S.エリオットのヨーロッパ文学思想史—クラーク・レクチャーズを中心に」

司会・講師 野谷 啓二 （神戸大学）

講師 曾村 充利 （法政大学）

村田 俊一 （弘前大学）

佐藤 亨 （青山学院大学）

研究発表

「ロンドンの都市計画と *The Waste Land*」 出口 菜摘 （大阪市立大学・院）

「共存する時代—The Rock を中心に」 久野 暁子 （神奈川大学・非）

「1924 年という転換点—労働党政権誕生の衝撃」 滝沢 博 （高岡法科大学）

特別講演

高松 雄一氏「エリオットとイエイツ、そしてジョイス」

第 15 回大会

2002 年 11 月 9 日・10 日

佛教大学

シンポジウム

「英米批評の動向・エリオットと今日の展開—特に伝統とキャノンをめぐって」

司会 高柳 俊一 (上智大学)

講師 池田 栄一 (東京学芸大学)

阿部 公彦 (東京大学)

巽 孝之 (慶應義塾大学)

荒木 映子 (大阪市立大学)

研究発表

「Four Quartets に見る時間の一試論」 太田 純 (聖母被昇天学院女子短期大学)

「Impersonality のゆくえ—"London Letter"と *The Waste Land*」

島田 協子 (群馬県立女子大学)

「文学的独裁者ドライデン賛—T.S.エリオットの書物の世界」 圓月 勝弘 (同志社大学)

特別講演

Professor Marianne Thormahlen (Lund Universtiy)

「Time, History, and Right Action in the Works of T. S. Eliot」

第 14 回大会 (日本エズラ・パウンド協会との合同開催)

2001 年 11 月 10 日・11 日

愛知学院大学

シンポジウム

「パウンド、エリオット、そしてダンテ」

司会 中井 晨 (同志社大学)

講師 Peter Makin (関西大学)

高柳 俊一 (上智大学)

新倉 俊一 (明治学院大学名誉教授)

研究発表

「A Dash of Barbarism: Ezra Pound and Gino Saviotti in the Indice, 1930-31」

Wayne Pounds (青山学院大学)

「パウンドとエリオットの合作をめぐって」

池田 栄一 (東京学芸大学)

「ビルとエズの手紙—『パターソン』の詩人が見た E.P.の詩学」 原 成吉 (独協大学)

特別講演

Professor Lawrence Rainey (Universtiy of York) 「Writing *The Waste Land*」

第13回大会

2000年11月3日・4日

西南学院大学

シンポジウム

「Inventions of the March Hare をめぐって」

司会	戸田 基	(昭和女子大学)
講師	佐藤 亨	(青山学院大学)
	長岡 みゆき	(大阪学院大学)
	佐伯 恵子	(県立広島女子大学)

研究発表

「エリオットと狂気」 古賀 美穂子 (佐賀大学・非)

「『荒地』から『四つの四重奏曲』へーテーマの連続性と発展」 本田 峰子 (二松学舎大学)

「『風の夜の狂詩曲』と記憶をめぐる問題」 北沢 格 (中央大学)

特別講演

和田 博文氏「日本モダニズム詩研究の風景」

第12回大会

1999年11月6日・7日

成蹊大学

シンポジウム

「The Hollow Men を読む」

司会	山口 均	(愛知学院大学)
講師	太田 純	(聖母被昇天学院女子短期大学)
	平出 昌嗣	(千葉大学)
	松本 真	(龍谷大学)
	村田 辰夫	(梅花女子大学名誉教授)

研究発表

「*The Waste Land*の音楽的一側面ーライトモチーフとしてのタロットカード」

熊谷 治子 (白百合女子大学・院)

「エリオットの文化論的考察」 林 依里子 (愛知学泉女子短期大学)

「文学的独裁者ドライデン賛ーT.S.エリオットの書物の世界」 圓月 勝弘 (同志社大学)

ワークショップ

「*Inventions of the March Hare* を読む」 司会 高柳 俊一 (上智大学)

第11回大会

1998年11月7日・8日

甲南大学

シンポジウム

「ロマン派の詩人たちとエリオット」

司会 戸田 基 (昭和女子大学)

講師 鈴木 雅之 (京都大学)

原 孝一郎 (成蹊大学)

風呂本 武敏 (神戸大学)

研究発表

「キリスト教社会におけるエリオットの教育観」 齊藤 純一 (神奈川大学)

「T.S.エリオットとアングロ・カトリシズム」 野谷 啓二 (神戸大学)

「T.S.エリオットの文芸理論—『同一表示』について」 今村 温之 (横浜経済大学)

特別講演

Professor Willima Charron (Saint Louis University)

「The Aristotelian Mind in "Tradition and the Individual Talent"」

第10回大会

1997年11月8日・9日

上智大学

シンポジウム

「『荒地』再生—新たな受容をめざして」

司会 田口 哲也 (同志社大学)

講師 佐伯 恵子 (県立広島女子大学)

山本 勢津子 (岩手大学・非常勤)

横川 雄二 (九州大学)

研究発表

「Eliot の見た中世ヨーロッパと後期の詩—二元論から一元論へ」 酒井 紀行 (東北学院大学・院)

「The Waste Land における『ヨーロッパの没落』」 佐野 仁志 (嵯峨美術大学)

「『荒地』と『荒地』—メランコリーの形式をめぐる—」 阿部 公彦 (帝京大学)

特別講演

安田 章一郎氏「『行』ということ—T.S.エリオットの初期の習作詩を枕にして」

第9回大会

1996年11月9日・10日

就実女子大学

シンポジウム

「モダニズムとエリオット—『1920年詩集』を中心に」

司会・講師 池田 栄一 (東京学芸大学)

講師 三宅 昭良 (東京都立大学)

佐藤 亨 (青山学院大学)

長畑 明利 (名古屋大学)

研究発表

「シーリアの死をめぐる二つのコード」 島田 協子 (群馬県立女子大学)

「*The Family Reunion*: the frontier を越えることと越えないこと」

佐伯 恵子 (県立広島女子大学)

「アウシュビッツ原体験とエリオットの『覚書』について」 齊藤 純一 (神奈川大学)

特別講演

Professor Ronald Schuchard (Emory University) 「T. S. Eliot in the Music Halls」

第8回大会

1995年11月18日・19日

昭和女子大学

シンポジウム

「*The Sacred Wood*をめぐる— "Tradition and the Individual Talent"を中心に—」

司会 齊藤 衛 (武庫川女子大学)

講師 佐野 仁志 (嵯峨美術短期大学)

Stephen Clark (大阪大学)

出淵 博 (東京大学)

研究発表

「詩と詩劇にかこまれたスウィーニー」 松本 真治 (佛教大学・非)

「〈エピタフ〉としてみた水死」 池田 栄一 (東京学芸大学)

「"The still point of the turning world"における永遠」 久野 暁子 (上智大学・院)

特別講演

新倉 俊一氏「エリオットとパウンド」

第7回大会

1994年11月9日・10日

愛知学院大学

シンポジウム

「『大聖堂の殺人』を読む」

司会 原 孝一郎 (成蹊大学)

講師 佐藤 亨 (青山学院大学)

北沢 格 (東京農工大学)

福田 逸 (明治大学)

研究発表

「T.S.エリオットにとってのベツレヘム」 亀岡 浩一 (法政大学・非)

「劇的独白あるいは『劇詩』としてみた『荒地』」 山本 勢津子 (岩手大学・非)

「恋人不在のラブソング—文体論で読んでみた『聖セバスチアンの恋歌』」

長岡 みゆき （大阪学院大学）

特別講演

Peter Milward SJ 「An Eliotic Pilgrimage: In Search of the Still Point」

第6回大会

1993年11月13日・14日

筑波大学

シンポジウム

「エリオットの初期の詩を読む—*Prufrock and Other Observations*を中心に」

司会 中井 晨 （同志社大学）

講師 進藤 秀彦 （就実女子大学）

荒木 映子 （大阪市立大学）

山口 均 （愛知学院大学）

研究発表

「The Composition of 'Little Gidding'—Part II の second section と Part IV の場合」

丹嶋 久香 （金城学院大学・非）

「『荒地』の劇的性格と第四部『水死』のになう役割」 富井 俊郎 （島根女子短期大学）

「T.S.エリオットの文学的課題のもう一つの基軸」 丸小 哲雄 （駒澤大学）

特別講演

Jon Silkin 氏 「T. S. Eliot's Modernism」

第5回大会

1992年11月14日・15日

同志社大学

シンポジウム

「流れの中の T.S.エリオット—後続詩人とのつながり」

司会 出淵 博 （東京大学）

講師 風呂本 武敏 （神戸大学）

平野 順雄 （椙山女学園大学）

辻 昌広 （明治大学）

研究発表

「『荒地』とワーグナー」 小川 聖子

「*Ash Wednesday*: 完全なる人間への希求—スピノザにみる共通点」 細野 秀子

「T.S. Eliot の Sweeney と Seamus Heaney 翻訳のケルトの民話 Sweeney Ashtray の Sweeney」

田中 長子

「T.S. Eliot の初期批評について」 池内 静司

特別講演

Professor Jewel Spears Brooker （Eckerd College）

「The Sibyl's Sisters: A Reflection on Women and Knowledge in *The Waste Land*」

第4回大会

1991年11月9日・10日

実践女子短期大学

研究発表（一日目）

「"The Hollow Men"のkingdomについて」 松本 真治 （龍谷大学・院）

「『Tiresiasが見るもの』について」 佐野 仁志 （同志社大学・院）

「*The Waste Land*のタイプ原稿の成立過程の確定—第2のタイプライターのidentificationによる考察」
進藤 秀彦 （就実女子大学）

「個人は〈伝統〉にいかなる形で参加するか」 桑子 利男 （国学院大学）

「エリオットのバレリー論」 佐藤 亨 （青山学院大学・院）

研究発表（二日目）

「エリオット対オルソン—『開かれた』詩」 平野 順雄 （椙山女学園大学）

「T.S.Elioについての一考察」 高山 幸彦

シンポジウム

「*The Family Reunion* 検証」

司会 本田 錦一郎

講師 長岡 みゆき （大阪学院大学）

村田 俊一 （弘前大学）

原 孝一郎 （成蹊大学）

特別講演

佐伯 彰一氏 「T.S.エリオットというドラマ」

第3回大会

1990年11月10日・11日

甲南女子大学

研究発表

「二つの'order'—『伝統と個人の才能』と『荒地』の間」 小川 正英（小松高等学校）

「"What the Thunder Said"におけるインド思想」 越沢 浩 （成蹊大学）

「エリオットを視る目—書き手と読み手の間で（特に『荒地』について）」
大橋 勇 （名城大学）

「はじめに欲/情/律/動ありき—*Sweeney Agonistes* 試論」 長岡 みゆき （大阪学院大学）

「それぞれの時計を懷いて—*The Family Reunion* の時間体験」

川野 美智子 （浜松短期大学）

シンポジウム

「*Ash Wednesday*を読み解く」

司会 山形 和美 （筑波大学）

講師 加藤 光也 (東京都立大学)
 高柳 俊一 (上智大学)
 田口 哲也 (同志社大学)

特別講演

Professor Anthony David Moony (University of York) 「Eliot's Fear」

第2回大会

1989年11月11日・12日

東京都立大学

シンポジウム

「*Four Quartets*を読む」

司会 佐野 哲郎 (京都大学)
講師 風呂本 武敏 (神戸大学)
 渡辺 久義 (京都大学)
 吉田 幸子 (奈良女子大学)

研究発表

「文学と異文化—エリオットのセントルイス背景の意味」 成田 興史 (名古屋市立大学)
「T.S.Eliot の評論に於ける主体の問題」 大塩 恵子 (聖母被昇天学院女子短期大学)
「歴史を内臓する詩：『荒地』に於けるモダニティーとヒストリシズムの問題」
松井 みどり (東北大学)
「Fugality in *Four Quartets*」 Norman Angus (梅花短期大学)
「*Four Quartets* における言葉の性質について」 原 孝一郎 (成蹊大学)

特別講演

大岡 信氏 「エリオット初心」

第1回大会

1988年11月12日・13日

梅花女子大学

設立総会

特別講演Ⅰ

加納 秀夫氏 「エリオット—ひとりの詩人のイメージ」

特別講演Ⅱ

Professor Ann C. Bolgan (University of Ontario)

「T.S. Eliot as poet, dramatist and theorist in the deconstructed world」

研究発表 (第1室)

「ラフォルク、後期エリザベス朝演劇とエリオット」 荒木 映子 (大阪市立大学)
「T.S.エリオットの愛の思想と Sweeney 的テーマ」 原 孝一郎 (成蹊大学)
「"Prufrock"における言語とディスコース」 廣岡 実 (立命館大学)

「『秘書』—人格の統合」 倉橋 淑子 （昭和女子大学短期大学部）

「未来について」 中井 晨 （同志社大学）

研究発表（第2室）

「T.S.Eliot の詩の中の女性たち」 端根 永子 （龍谷大学・院）

「エリオットとパウンドの神話について」 三宅 昭良 （熊本大学）

「エリオットの詩にあらわれる三つの《時》」 度会 好一 （成蹊大学）

「『四つの四重奏』再読のために」 加藤 光也 （東京都立大学）

「詩から演劇へのプロセスとしての *Four Quartets*」 斎藤 好子 （帝京短期大学）

シンポジウム

「*The Waste Land* をどう読むか」

司会 森山 泰夫 （群馬県立女子大学）

講師 池田 栄一 （東京学芸大学）

近藤 啓子 （専修大学）

山形 和美 （筑波大学）